

# 事業報告・事業計画

## 1. 平成19年度事業報告書

平成19年度は協会発足時であり、組織体制の整備を中心に業務を行ってまいりました。

### (1) 法令諸規則に違反する行為の防止等

法令諸規則に違反する行為の防止等に向けて、協会員から寄せられた社内態勢整備等に関する質疑応答の取りまとめを行い、各支部での活用と共有化を図りました。

### (2) 苦情処理及び相談対応

苦情申立者・相談者に対し、協会の指導による処理・調査・助言及び生活再建を目的としたカウンセリング等による支援を行いました。

### (3) 協会員に対する監査

平成19年度監査計画に基づき、2月28日付けで協会員に対し書類監査を実施しました。書類監査の回答期限を3月27日とし、監査結果を6月を目途に、協会員宛に通知するとともに、取りまとめ結果を公表することとしました。

### (4) 広告及び勧誘の適正な業務運営確保

新聞広告の規則等の遵守状況を把握するため、東京のスポーツ紙・夕刊紙の定期的なモニタリングを開始しました。また東京以外の愛知、大阪、福岡各地域のスポーツ紙・夕刊紙のモニタリングも実施しました。

### (5) 広報啓発及び調査研究活動

広報啓発活動では、協会の誕生と、その設立意義・活動概要等を正しく伝えることで、協会及び貸金業者（協会員）への信頼感を醸成することを目的に、新聞へ告知広告を掲載しました。また、協会員報「JFSAnews」を月刊で発行などしました。調査研究活動では、貸金業に関する課題を調査研究するため、情報収集に努め、効果的なテーマ、分析・公表方法等について検討しました。

### (6) 主任者研修の実施

貸金業務取扱主任者研修実施団体としての申請・指定を受け、1月度では、245名の参加者がありました。

その他、協会員管理、行政協力事務、貸金業法第3条施行における貸金業務取扱主任者の資格試験化に対して指定試験機関としての指定を受けるべく認定申請の準備、その他協会運営の円滑化・組織体制の整備に必要な業務を行ってまいりました。

## 2. 平成19年度決算報告書等

### ■収支計算書総括表

平成19年12月19日から平成20年3月31日まで(単位:円)

科目	合計
<b>事業活動収支の部</b>	
<b>1.事業活動収入</b>	
加入金及び会費収入	1,154,235,300
委託費収入	7,198,000
事業収入	182,100
登録手数料収入	32,000
研修受講料収入	3,192,000
寄附金収入	481,426,385
雑収入	191,753
事業活動収入計	1,646,457,538
<b>2.事業活動支出</b>	
事業費支出	51,207,292
管理費支出	578,666,432
事業活動支出計	629,873,724
法人税、住民税及び事業税支出	875,000
事業活動収支差額	1,015,708,814
<b>投資活動収支の部</b>	
<b>1.投資活動収入</b>	
投資活動収入計	0
<b>2.投資活動支出</b>	
基金支出	60,800,000
長期活動目的特定資産取得支出	481,426,385
固定資産取得支出	37,704,438
敷金支出	89,047,571
投資活動支出計	668,978,394
投資活動収支差額	△ 668,978,394

科目	合計
<b>財務活動収支の部</b>	
<b>1.財務活動収入</b>	
財務活動収入計	0
<b>2.財務活動支出</b>	
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
予備費支出	0
当期収支差額	346,730,420
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	346,730,420

### ■貸借対照表総括表

平成20年3月31日現在(単位:円)

科目	合計
<b>資産の部</b>	
1.流動資産	983,305,512
2.固定資産	797,576,338
資産の部合計	1,780,881,850
<b>負債の部</b>	
1.流動負債	636,572,332
負債の部合計	636,572,332
<b>正味財産の部</b>	
1.指定正味財産	585,600,145
(うち特定資産への充当額)	(585,600,145)
2.一般正味財産	558,709,373
(うち基金への充当額)	(60,800,000)
正味財産の部合計	1,144,309,518
負債及び正味財産合計	1,780,881,850

### 3. 平成20年度事業計画書

平成20年度は、貸金業者の業務の適正な運営を確保し、もって貸金業の健全な発展と資金需要者等の利益の保護を図るとともに、国民経済の適切な運営に資するという協会の目的を達成するため、主に以下の業務を行ってまいります。

- (1) 協会員等に対する法令、諸規則等の遵守の徹底  
協会員等に対する法令、諸規則等の遵守の徹底に向けて、今般、実施しました書類監査結果を踏まえた適切な指導を実施してまいります。
- (2) 諸規則の整備・充実  
貸金業法第3条施行、第4条施行に対する適切な対応として、第3条施行、第4条施行を見据えた自主規制基本規則の改定について検討を行います。また、上半期より広告審査を開始し、広告審査基準の理解促進並びに審査結果による改善指導を実施してまいります。
- (3) 苦情処理及び相談対応  
多重債務者の救済と再発防止及び家計経済の回復に向けた支援を適切に行うための相談・カウンセリング態勢の一段の質的向上を図ってまいります。
- (4) 監査の実施  
上期は必要に応じ特別監査を実施するほか、当年度下期から、定期的な一般監査を実施し、実地監査につきましても25社程度予定しております。
- (5) 研修の実施  
貸金業務取扱主任者研修を全国の主要都市で定期的を開催します。  
また、貸金業法第3条施行・第4条施行に対して、協会員が適切に対応するための業務研修を実施します。(7月中旬より全国9会場に約2600会員(見込み)を集め、約2時間程度の研修会を実施する予定)
- (6) 広報啓発活動  
金融に関する知識の普及啓発、ヤミ金融等違法行為に関する注意喚起・当協会相談センターの認知促進に努めるとともに、積極的なディスクロースにより業

界全体の社会的評価、信任の向上に努めてまいります。

- (7) 貸金業の現状等に係る調査研究  
貸金業界の現状および動向等について、月次実態調査を開始いたしました。
- (8) 指定試験機関としての認定申請の準備  
貸金業法第3条施行における貸金業務取扱主任者の資格試験化に対して、指定試験機関としての指定を受けるべく、認定申請の準備を継続して進めてまいります。  
その他、行政事務への協力、個人情報の保護の徹底、反社会的勢力等の排除に向けた検討、事務局体制の整備、関係機関との連携強化等の業務を行ってまいります。

## 4. 平成20年度収支予算書

### ■平成20年度 一般会計 収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

科目	予算額
事業活動収支の部	
1.事業活動収入	
加入金及び会費収入	2,972,000,000
委託費及び手数料収入	57,400,000
研修受講料収入	8,880,000
寄附金収入	1,000,000,000
特定資産取崩収入	100,000,000
その他収入	450,000
事業活動収入計	4,138,730,000
2.事業活動支出	
事業費支出	491,139,000
管理費支出	2,270,458,000
事業活動支出計	2,761,597,000
事業活動収支差額	1,377,133,000
投資活動収支の部	
1.投資活動収入	
投資活動収入計	0
2.投資活動支出	
基金支出	72,000,000
特定資産取得支出	1,099,500,000
固定資産取得支出	20,000,000
繰出金支出	100,000,000
投資活動支出計	1,291,500,000
投資活動収支差額	△ 1,291,500,000
予備費支出	80,000,000
当期収支差額	5,633,000
前期繰越収支差額	353,931,068
次期繰越収支差額	359,564,068

### ■平成20年度 事業特別会計 収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

科目	予算額
事業活動収支の部	
1.事業活動収入	
事業収入	70,100,000
事業活動収入計	70,100,000
2.事業活動支出	
事業費支出	40,462,000
管理費支出	1,965,000
事業活動支出計	42,427,000
事業活動収支差額	27,673,000
当期収支差額	27,673,000
前期繰越収支差額	△ 4,195,913
次期繰越収支差額	23,477,087

### ■平成20年度 主任者研修特別会計 収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

科目	予算額
事業活動収支の部	
1.事業活動収入	
研修受講料収入	126,000,000
事業活動収入計	126,000,000
2.事業活動支出	
事業費支出	97,110,000
事業活動支出計	97,110,000
事業活動収支差額	28,890,000
当期収支差額	28,890,000
前期繰越収支差額	△ 3,004,735
次期繰越収支差額	25,885,265

### ■平成20年度 資格試験特別会計 収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

科目	予算額
事業活動収支の部	
1.事業活動収入	
運営費収入	100,000,000
事業活動収入計	100,000,000
2.事業活動支出	
事業費支出	91,849,000
事業活動支出計	91,849,000
事業活動収支差額	8,151,000
当期収支差額	8,151,000
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	8,151,000